



2019年4月26日

各位

会社名 沖電気工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 鎌上信也
 コード番号 6703 東証第1部
 問合せ先 IR室長 山内篤
 電話番号 03-3501-3836

特別損失の計上および2019年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年3月期における特別損失（減損損失）の計上について、下記の通りお知らせいたします。

また、2019年2月1日に公表しました2019年3月期通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の内容

当社が保有する事業用資産において、収益性の低下等がみられたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて、メカトロシステム事業の生産設備等の減損損失29億円を特別損失として計上いたします。

2. 2019年3月期通期連結業績予想値の修正について（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	440,000	15,000	13,000	5,000	57.81
今回修正予想（B）	441,000	17,500	15,500	8,500	98.26
増減額（B）－（A）	1,000	2,500	2,500	3,500	
増減率（％）	0.2	16.7	19.2	70.0	
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	438,026	7,721	8,515	5,891	67.86

修正の理由

情報通信事業が引き続き順調に推移し、ネットワークやIoT関連など一部の案件において採算が改善したことや、外部流出費用抑制の取り組みで想定以上の効果が見込まれます。メカトロシステム事業では、ブラジルを中心に進めた構造改革の一部遅れによる影響を想定していましたが、国内や中国などにおいて費用構造の改善が進んだ結果これを補う見込みです。以上のことから連結全体では、営業利益および経常利益が前回予想値を上回る見込みであり、またその結果、上記でお知らせした減損損失の発生はあるものの、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想値を上回る見通しです。

（注）上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

以上